

院長業績(著書・論文・学会発表・その他)

原著・論文・著書(筆頭著者のみ、ガイドラインは共著者)

- ・二時性副甲状腺機能亢進症に対する副甲状腺全摘自家移植の検討。
(山梨透析研究会会誌 9:21-23, 1991)
- ・糖尿病に合併した陰茎壊死の1例。
(日本泌尿器科学会雑誌 83(7):1138-1141, 1992)
- ・Expression of PGT in MDCK cell monolayers : polarized apical localization and induction of active PG transport.
(Am. J. Physiol Renal Physiol. 282, F618-622, 2002)
- ・周術期管理の全て-副甲状腺の手術。(メジカルビュー社: 317-325, 2004)
- ・The Two-Step Model of Prostaglandin Signal Termination: In Vitro Reconstitution with the Prostaglandin Transporter and Prostaglandin 15 Dehydrogenase
(Molecular Pharmacology 65(4), 973-978, 2004)
- ・Prostaglandin signaling in the renal collecting duct: release, reuptake, and oxidation in the same cell.
(Journal of Biological Chemistry 280(31), 28424-28439, 2005)
- ・Coordinate Control of Prostaglandin E2 Synthesis and Uptake by Hyperosmolarity in Renal Medullary Interstitial Cells
(Am. J. Physiol Renal Physiol. 290(3):F641-649, 2006)
- ・Modified Retropubic Open Prostatectomy Using a Vessel Sealing System.
(AUA/Boehringer Ingelheim DVD Library 2008 S1 Disk1, 2008)
- ・【ミニマム創内視鏡下手術(上部泌尿器腫瘍)update2010】 腎部分切除 ミニマム創内視鏡下手術 vs 体腔鏡下手術
(泌尿器外科 23(5):683-688, 2010)
- ・腎腫瘍に対する腎部分切除術式の検討 ミニマム創手術と体腔鏡下手術の比較
(日本ミニマム創泌尿器内視鏡外科学会雑誌 2(1):79-84, 2010)
- ・EL シート面発光ブレードの開発と腹腔鏡を必要としないミニマム創手術の試み
(日本ミニマム創泌尿器内視鏡外科学会雑誌 3(1):55-61, 2011)
- ・ミニマム創内視鏡下阻血下腎部分切除術
(日本ミニマム創泌尿器内視鏡外科学会雑誌 3(1):143-151, 2011)
- ・泌尿器腹腔鏡下小切開(ミニマム創内視鏡下)手術ガイドライン
(日本ミニマム創泌尿器内視鏡外科学会雑誌 4(2):105-136, 2012)
- ・ソフト凝固を使用したミニマム創無阻血無縫合腎部分切除術の経験
(日本ミニマム創泌尿器内視鏡外科学会雑誌 5(1):51-55, 2013)

- ・バイポーラプレミアムフォーセプスおよび I0 電極を使用したソフト凝固による
ミニマム創超短時間阻血併用無縫合腎部分切除術
(日本ミニマム創泌尿器内視鏡外科学会雑誌 6(1):71-78, 2014)
- ・パネルディスカッション:手術の工夫4.
直視操作を主体とするクラシカルな腹腔鏡下小切開手術における工夫
(日本ミニマム創泌尿器内視鏡外科学会雑誌 8(1):61-71, 2016)

学会発表、講演会など(筆頭発表、講演会演者または座長のみ)

- ・二次性副甲状腺機能亢進症に対する副甲状腺全摘自家移植術の検討.
(第 17 回山梨透析研究会, 1990 年 3 月)
- ・二次性副甲状腺機能亢進症に対する副甲状腺全摘自家移植前後の骨塩定量について—DEXA 法による—. (第 35 回日本透析療法学会総会, 1990 年 7 月)
- ・陰茎壊死を合併した慢性腎不全の 1 例.
(第 18 回日本泌尿器科学会山梨地方会, 1990 年 12 月)
- ・OKT-3 使用例における IL-2R、リンパ球 subset の変化および病理組織学的変化.
(第 24 回腎移植臨床検討会, 1991 年 1 月)
- ・腺癌化生を伴う腎盂移行上皮癌の 1 例.
(第 22 回日本泌尿器科学会山梨地方会, 1992 年 4 月)
- ・慢性血液透析を受けている貧血患者におけるエリスロポエチン投与の効果と血圧日内変動の関係について.
(第 38 回日本透析療法学会総会, 1993 年 7 月)
- ・維持透析患者にみられた原発性上皮小体機能亢進症の 1 例.
(第 39 回日本透析医学会総会, 1994 年 7 月)
- ・検診で発見された褐色細胞腫の 3 例.
(第 59 回日本泌尿器科学会東部総会, 1994 年 11 月)
- ・腎移植後上皮小体機能亢進症の 1 例.
(第 7 回日本内分泌外科学会総会, 1995 年 4 月)
- ・Expression of the Prostaglandin Transporter (PGT) at the Apical Membrane of Mardin-Darby Canine Kidney (MDCK) Cells Increases Basolateral Release of Prostaglandin E2 (PGE2).
(The 34th Annual Meeting of American Society of Nephrology, San Francisco, CA USA Nov. 2001)
- ・Prostacyclin Is Transported by the Prostaglandin Transporter PGT.
(The 35th Annual Meeting of the American Society of Nephrology, Philadelphia, Pennsylvania, USA October 30 to Nov. 4, 2002)
- ・Glycyrrhetic Acid (GA) And The Water Soluble Derivative Carbenoxolone (C) Are Inhibitors Of The Prostaglandin (PG) Transporter PGT, Rather Than 15 Hydroxy Prostaglandin Dehydrogenase (PG15DH).
(The 36th Annual Meeting of the American Society of Nephrology, held in San Diego, California, USA, November 12-17, 2003)

- ・極性上皮細胞におけるプロスタグランジントランスポーター (PGT) 発現の意義、PGT は PGE₂ の放出に方向性を与える。
(第 92 回日本泌尿器科学会総会, 2004 年 4 月)
- ・Prostaglandin transporter (PGT) の Prostacycline (PGI₂) 輸送能に関する検討。
(第 49 回日本透析医学会総会, 2004 年 6 月)
- ・プロスタグランジンシグナリング (PG signaling) における Neurotransmitter 様調節機構
(第 93 回日本泌尿器科学会総会, 2005 年 4 月)
- ・プロスタグランジンシグナル伝達終焉の 2 段階モデル～in vitro における再構築
(第 50 回日本透析医学会総会, 2005 年 6 月)
- ・膀胱結石に合併した mesonephric adenoma の一例
(第 70 回日本泌尿器科学会東部総会, 2005 年 9 月)
- ・ラプラタイを用いたミニマム創腎部分切除術の経験
(第 3 回山梨手術手技研究会, 講演演者、2005 年 10 月)
- ・吸収性縫合用クリップラプラタイを使用したミニマム創阻血下腎部分切除術の経験
(第 3 回ミニマム創研究会, 2005 年 12 月)
- ・ミニマム創内視鏡下前立腺全摘除の経験
(日本泌尿器科学会山梨地方会, 2006 年 3 月)
- ・吸収性縫合用クリップラプラタイを使用したミニマム創阻血下腎部分切除術の経験
(第 32 回山梨総合医学会, 2006 年 3 月)
- ・吸収性縫合用クリップラプラタイを使用したミニマム創阻血下腎部分切除術の経験
(第 94 回日本泌尿器科学会総会, 2006 年 4 月)
- ・逆行性アプローチによるミニマム創内視鏡下前立腺全摘除術の検討
(第 71 回日本泌尿器科学会東部総会, 2006 年 9 月)
- ・ミニマム創内視鏡下前立腺全摘除術の工夫
(前立腺癌臨床課題研究会, 東京パレスホテル、講演演者、2006 年 11 月)
- ・ミニマム創内視鏡下前立腺全摘除術-逆行性アプローチと両行性アプローチの比較検討
(第 95 回日本泌尿器科学会総会, 2007 年 4 月)
- ・ミニマム創内視鏡下前立腺全摘除術の工夫(一般ビデオ演題)
(第 95 回日本泌尿器科学会総会, 2007 年 4 月)
- ・ディベート 前期高齢者(65～75 歳) の限局性前立腺癌に対する治療戦略
2. 根治的前立腺全摘除術を行う
(日本泌尿器科学会甲信越合同地方会, 2007 年 6 月)
- ・ベッセルシーリングシステム Ligasure Xtd を用いた恥骨後式前立腺被膜下摘除の工夫
(第 72 回日本泌尿器科学会東部総会, 2007 年 8 月)
- ・腎腫瘍に対するミニマム創阻血下腎部分切除術の検討
(日本泌尿器科学会山梨地方会, 2008 年 3 月)

- ・ ミニマム創内視鏡下前立腺全摘除術における両行性アプローチの改良
(一般ビデオ演題)(第96回日本泌尿器科学会総会, 2008年4月)
- ・ ヒト前立腺癌における prostaglandin 分解代謝系遺伝子発現異常の検討
(第96回日本泌尿器科学会総会, 2008年4月)
- ・ 腎腫瘍に対する腎部分切除術の検討 -開放手術・体腔鏡下手術・ミニマム創手術の比較
(第96回日本泌尿器科学会総会, 2008年4月)
- ・ 市民公開講座 III. 前立腺癌の治療 (甲府, 2008年4月)
- ・ Modified Retropubic Open Prostatectomy Using a Vessel Sealing System.
(Video session of AUA annual meeting, held in Orlando, Florida USA, May 17-22 2008)
- ・ 生検を契機に上半腎尿管完全閉塞となった完全重複腎盂尿管生体腎移植の1例
(第53回日本透析医学会総会, 2008年6月)
- ・ 小切開前立腺全摘除術に特化したバンチング鉗子の改良と使用経験
(第97回日本泌尿器科学会総会, 2009年4月)
- ・ 根治的腎摘除術後の対側腎盂粘膜下転移のため対側腎摘除術後血液透析導入となった腎細胞癌の1例
(第54回日本透析医学会総会, 2009年6月)
- ・ 私の行っているミニマム創内視鏡下手術
(第1回南信前立腺癌研究会、講演演者、2009年10月)
- ・ 腎腫瘍に対する腎部分切除術式の検討 -ミニマム創手術・体腔鏡下手術の比較-
(第2回日本ミニマム創泌尿器内視鏡外科学会学術総会, 2009年12月)
- ・ 当院における過去8年間の腎外傷の検討
(第98回日本泌尿器科学会総会, 2010年4月)
- ・ 当院におけるミニマム創前立腺全摘除術の検討
(第2回 Prostate Cancer Forum, 講演演者, 東京, 2010年5月)
- ・ 尿路転移をきたした透析腎癌に対する分子標的薬の使用経験
(第55回日本透析医学会総会, 2010年6月)
- ・ 当院におけるミニマム創手術導入の現況
(日本泌尿器科学会甲信越合同地方会, 2010年6月)
- ・ 当院におけるミニマム創手術導入の現況
(日本泌尿器科学会山梨地方会, 2010年11月)
- ・ シンポジウム 腎部分切除:ミニマム創内視鏡下阻血下腎部分切除術
(第3回日本ミニマム創泌尿器内視鏡外科学会学術総会, 2010年12月)
- ・ E Lシート面発光ブレードの開発と腹腔鏡を必要としないミニマム創手術の試み
(第3回日本ミニマム創泌尿器内視鏡外科学会学術総会, 2010年12月)
- ・ 富士北麓地域における泌尿器科診療の現況と地域連携について
(富士北麓泌尿器科疾患連携を考える会, 講演演者, 2011年2月)
- ・ E Lシート面発光ブレードの開発と腹腔鏡を必要としないミニマム創手術の開拓
(総会賞応募ビデオ演題)
(第99回日本泌尿器科学会総会, 2011年4月)
- ・ 傍腹直筋切開腹膜外到達法を併用したミニマム創腎尿管全摘除術

(日本泌尿器科学会甲信越合同地方会, 2011年6月)

- ・腹腔鏡を使用しないミニマム創前立腺全摘術 講演
(第3回 Prostate Cancer Forum, 講演演者, 東京, 2011年9月)
- ・第12回山梨泌尿器科手術手技研究会 座長
『より確実な前立腺全摘術を行うために- 骨盤内解剖の理解と手技 -』
栃木県立がんセンター 川島 清隆 先生 (2011年10月)
- ・富士吉田市立病院の現況報告 (第2回南信前立腺癌研究会, 2012年3月)
- ・膀胱癌術後長期経過観察中に発症した尿膜管癌の一例
(富士吉田市立病院 Cancer Board, 2012年7月)
- ・第4回富士北麓地区入選疾患及び悪性腫瘍研究会 座長
「前立腺癌 最近の話題」愛知医科大学 住友 誠教授 (2012年10月)
- ・ソフト凝固を使用した無阻血ミニマム創腎部分切除術の経験
(第5回日本ミニマム創泌尿器内視鏡外科学会学術総会, 2012年12月)
- ・Transanal repair of rectovesical fistula after radical prostatectomy using the modified Latzko technique
(Video session of 28th Annual EAU congress, Milan, Italy, March 2013)
- ・第15回前立腺癌臨床課題研究会座長 根治的治療後の再発に対するサルベージ療法 第II部;放射線療法後の再発に対する治療
講演2 放射線療法後の再発に対する手術、放射線療法
東京慈恵会医科大学 木村高弘講師 (東京, 2013年2月)
- ・根治的前立腺全摘術後直腸膀胱瘻に対する経肛門的瘻孔閉鎖術-泌尿器科医にも施行可能な低侵襲術式; The modified Latzko technique
(一般ビデオ演題)(第101回日本泌尿器科学会総会, 2013年4月)
- ・泌尿器科低侵襲手術-ミニマム創手術 当院における現況報告
(富士吉田市立病院 Cancer Board, 2013年5月)
- ・透析腎癌に対するミニマム創根治的腎摘除術の検討
(第58回日本透析医学会総会, 2013年6月)
- ・腎・膀胱・前立腺・その他 バイポーラプレミアムフォーセプスおよびIO電極を使用したソフト凝固によるミニマム創超短時間阻血併用無縫合腎部分切除術
(第6回日本ミニマム創泌尿器内視鏡外科学会学術総会, 2013年12月)
- ・第16回前立腺癌臨床課題研究会座長 ロボット支援前立腺全摘除術手術手技のコツ 第II部;手術手技のコツと適応拡大 ④ハイリスク症例・困難症例への挑戦 東京医科大学 吉岡 邦彦教授 (東京, 2014年2月)
- ・バイポーラプレミアムフォーセプスおよびIO電極を使用したソフト凝固によるミニマム創超短時間阻血併用無縫合腎部分切除術
(総会賞応募ビデオ演題)(第102回日本泌尿器科学会総会, 2014年4月)
- ・バイポーラプレミアムフォーセプスおよびIO電極を使用したソフト凝固によるミニマム創超短時間阻血併用無縫合腎部分切除術
(日本泌尿器科学会甲信越合同地方会, 2014年6月)
- ・バイポーラプレミアムフォーセプスを使用したバイポーラソフト凝固によるミニマム創無阻血無縫合腎部分切除術

- (総会賞応募ビデオ演題)(第103回日本泌尿器科学会総会, 2015年4月)
- ・サムスカ講演会座長 演者 山梨大学医学部第3内科 北村健一郎教授
(富士吉田, 2015年6月)
 - ・手術の工夫 直視操作を主体とするクラシカルな腹腔鏡下小切開手術における工夫
(第8回日本ミニマム創泌尿器内視鏡外科学会学術総会, 2015年12月)
 - ・OABセミナー2016 in Kofu 座長
過活動膀胱 診療で役立つ新ガイドライン2015のポイント
(山梨大学医学部泌尿器科 三井貴彦講師)
 - ・根治的膀胱全摘除術後の右尿管回腸導管吻合部尿管癌に対する右腎尿管回腸導管
摘除、左尿管皮膚瘻造設術
(総会賞応募ビデオ演題)(第104回日本泌尿器科学会総会, 2016年4月)

文部科学省科学研究費、助成金その他

平成15年度学長裁量経費による若手研究者研究助成金受賞 (山梨大学医学部)

「多層尿路上皮におけるプロスタグランジントランスポーター (PGT) 発現の意義に関する研究」
500千円

平成16-17年度 挑戦的萌芽研究

「尿路の機械受容体はTRPイオンチャネルと上皮型ナトリウムチャネルのいずれか？」
(研究代表者 武田正之 研究分担者 荒木勇雄、野村照久)
3,100千円

平成17-18年度 基盤研究 (一般 (C))

「ヒト前立腺癌における prostaglandin 分解代謝系遺伝子の発現異常の役割-新たな発
癌、腫瘍増殖メカニズムの解明と治療戦略の可能性の検討-」
(研究代表者 野村照久、 研究分担者 武田正之、荒木勇雄、滝花義男)
3,700千円

平成18-19年度 基盤研究 (一般 (C))

「プロスタグランジントランスポーターと細胞内外受容体を介する腫瘍増殖制御機構の
解明」
(研究代表者 野沢宗裕、研究分担者 野村照久、武田正之、荒木勇雄)
3,770千円

平成19-20年度 基盤研究 (一般 (C))

「プロスタグランジン分解代謝系遺伝子が陰茎勃起に果たす役割に関する検討」
(研究代表者 野村照久、 研究分担者 武田正之) 4,550千円

平成21-22年度 挑戦的萌芽研究

「ELシート発光ブレードの開発と新しい小切開手術の開拓」
(研究代表者 野村照久、 連帯研究者 武田正之、 工藤祥司) 3,000千円